

平成 26 年度公共事業再評価諮問地区「継続」理由書等

(課名： 道路課)

<p>事業名 (路河川等名)</p>	<p>道路整備交付金事業(社会資本整備総合交付金) 国道 204 号</p>
<p>継続理由</p>	<p>平成 25 年 4 月に二丈浜玉道路が無料化されたことにより、福岡方面からの観光客増加が見込まれることから、本路線は今後、更なる交通量の増加が予想される。 当該箇所は、事業の必要性に変化が無く、現在も依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。</p>
<p>B / C の 算出方法</p>	<p>【 便益 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走行時間短縮便益 = 60.2 億円 ・ 走行費用短縮便益 = 3.3 億円 ・ 交通事故減少便益 = 0.6 億円 <li style="padding-left: 20px;">合計 = 64.1 億円 <p>【 費用 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 = 50.6 億円 ・ 維持修繕費 = 1.6 億円 <li style="padding-left: 20px;">合計 = 52.2 億円 <p>費用便益 B / C = 64.1 / 52.2 = 1.2</p>
<p>備考</p>	

平成 26 年度再評価対象事業一覧表

(事業採択後、一定期間 (5~10年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業継続)	備考
2	<p>道路整備交付金事業 (社会資本整備総合交付金) 国道 204 号 (唐房工区)</p> <p>事業主体：県 事業地：唐津市佐志浜町 ～鳩川</p>	<p>本路線は、玄界灘に面する唐津市各地区と東松浦郡玄海町を連絡し、産業・経済・観光面において地域を支えるなど極めて重要な役割を担う路線である。特に唐津市街から呼子町区間については、地域経済活動を支えるとともに、観光ルートとしてニーズが高くなっている。</p> <p>しかし、当計画区間は線形不良や幅員狭小であり、沿道には住宅・商店などが隣接しているが、歩道が未整備で非常に危険な状況である。</p> <p>以上のことから、バイパス (歩道を含む) の整備により交通の円滑化と交通安全の確保を図る。</p>	<p>全体事業費：52.0億円 工期：H17～H30</p> <p>事業内容 延長 L=2,000m 幅員 W=11.0(6.5)m</p> <p>改良工 L=2,000m 舗装工 L=2,000m 測定 1式 用地補償 1式</p>	<p>H25末進捗率：約53% (事業費ベース) (年平均進捗率 6%)</p> <p>○用地補償は9割完了</p>	<p>・交通量の推移 H11 4,552台/日 (基準) H17 5,371台/日 (1.18) H22 4,572台/日 (1.00)</p> <p>平成25年4月に二丈浜玉道路が無料化されたことにより、福岡方面からの観光客増加が見込まれることから、本路線は今後、更なる交通量の増加が予想される。</p>	<p>事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。</p> <p>B/C=1.2</p>	<p>(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。</p> <p>・旧国鉄用地の有効利用を図っている。</p> <p>(代替案の検討) ・特になし</p>	<p>事業採択後10年経過のため再評価</p>	<p>継続 (理由) 事業の必要性に変化が無い。 現在も、依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。</p>	

